

受付No.SS14032
報告書No.H240923
平成25年1月24日

株式会社 インターファーム 殿

【件名】土壌分析 ーボストンファームⅡー



パリーノサーヴェイ株式会社
計量証明事業登録 群馬県 環 第17号
本社 東京都中央区日本橋本町1-10-5
電話 03(3241)4566(代)
研究所 群馬県藤岡市岡之郷字戸崎559-3
電話 0274(42)8129(代)

土壌研究室 中根 秀二

分析担当者 小畑 勝

分析試験報告書

平成24年12月19日 ご依頼を受けました試料の分析試験結果を下記のとおり報告致します。

記

【試料】	土壌 1点(依頼者持ち込み)
【分析試験結果及び方法】	別表のとおり
【備考】	記載事項特になし

次ページへ続く

分析試験結果

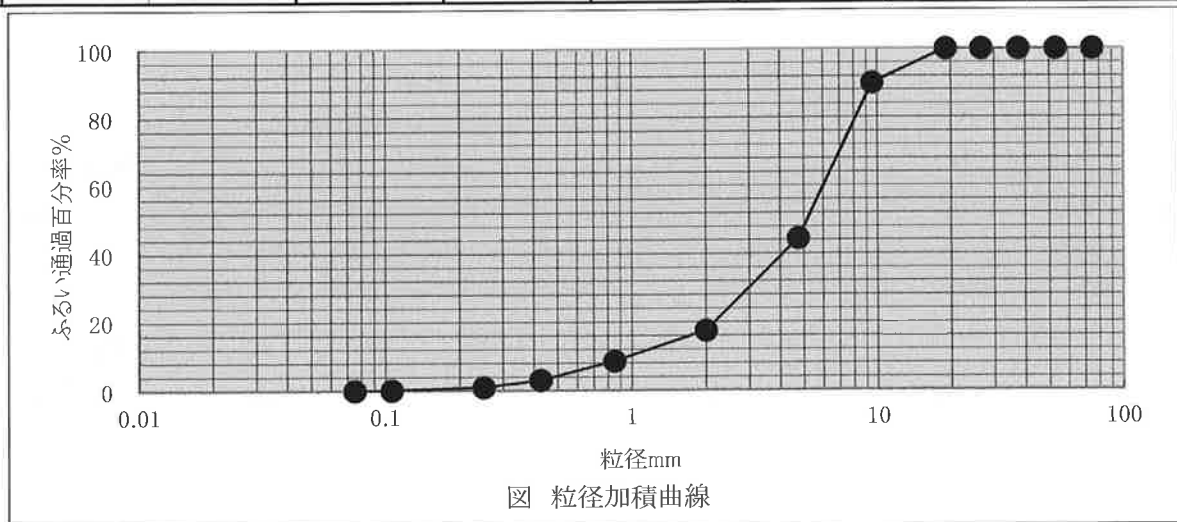
分析項目	単位	測定値	分析方法
pH(H ₂ O)		7.9	ガラス電極法「土壤環境分析法」
[液温]	[°C]	[20]	
電気伝導率(EC)	dS/m	0.86	電気伝導率計法「土壤環境分析法」
有機炭素 (腐植)	g/kg*	43.8 (75.5)	チューリン法「土壤標準分析・測定法」
全窒素 N	g/kg*	2.27	硫酸分解法「土壤環境分析法」
C/N		19	
陽イオン交換容量(CEC)	cmol _c /kg* (me/L)	20.4 (88)	ショーレンベルガー法「土壤環境分析法」
交換性カルウム K ₂ O	mg/kg* (cmol _c /kg*)	3270 (6.9)	酢酸アンモニウム液抽出ーフレイム原子吸光法「土壤標準分析・測定法」
可給態リン酸 P ₂ O ₅	mg/kg*	2480	トルオーグ法「土壤環境分析法」
加重前 A 加重後沈下量 B 縮率 B/A×100	cm	17.5	pF1.8水分状態ー締固法「環境共生時代の都市緑化技術屋上・壁面緑化技術のてびき」
	cm	2.5	
	%	14	
※飽和透水係数	m/s	1.5×10 ⁻³	定水位法「土壤環境分析法」
※有効水分	pF0	66.4	加圧板法ー遠心法ー乾燥法「土壤標準分析・測定法」
	pF1.5	48.1	
	pF3.0	37.4	
	pF3.8	31.4	
	pF0-1.5	183	
	pF1.5-3.0	107	
	pF3.0-3.8	60	
	pF1.5-3.8	167	
※仮比重	Mg/m ³ *	0.43	
※※湿潤比重(現物)	Mg/m ³	0.74	加圧板法ー乾燥法「土壤標準分析・測定法」
※※仮比重	Mg/m ³ *	0.39	
粒度分布		別紙参照	ふるい分け試験「JISA1204」

【特記事項】

- (1) 単位はSI単位を基本に表示。単位の*印は乾土あたり。
- (2) pH(H₂O)と電気伝導率は、容積比1:5で測定した。
- (3) ※印は、JIS A 1210のモールドに送付水分状態の試料を1層17.5cmで詰め、2.5kgランマーにより落下高さ10cm、回数10回の条件で突固め、その中心部から100mLコアサンプラーで採取した試料を用いて測定した。
- (4) ※※印は、自然含水状態の試料を100mlコアサンプラーに粗充填したものをを用いて測定した。

JIS A 1204	土の粒度試験(ふるい分け試験のみ)		
調査件名	土壌分析ーポストンファームIIー		
採取地		試験年月日	平成24年12月25日
採取者		試験者	パリオ・サーヴェイ株式会社
採取年月日			

試験番号及び試料名							
乾燥試料重量		g 153.43					
ふるい目の寸法(mm)		ふるい残留試料質量	残留率	通過重量百分率	ふるい残留試料質量	残留率	通過重量百分率
		g	%	%	g	%	%
75	mm	0.00	0.0	100.0			
53	mm	0.00	0.0	100.0			
37.5	mm	0.00	0.0	100.0			
26.5	mm	0.00	0.0	100.0			
19.0	mm	0.00	0.0	100.0			
9.50	mm	15.28	10.0	90.0			
4.75	mm	69.91	45.6	44.5			
2.00	mm	41.40	27.0	17.5			
0.850	mm	13.65	8.9	8.6			
0.425	mm	8.49	5.5	3.1			
0.250	mm	3.14	2.0	1.0			
0.106	mm	1.29	0.8	0.2			
0.075	mm	0.14	0.1	0.1			



【特記事項】